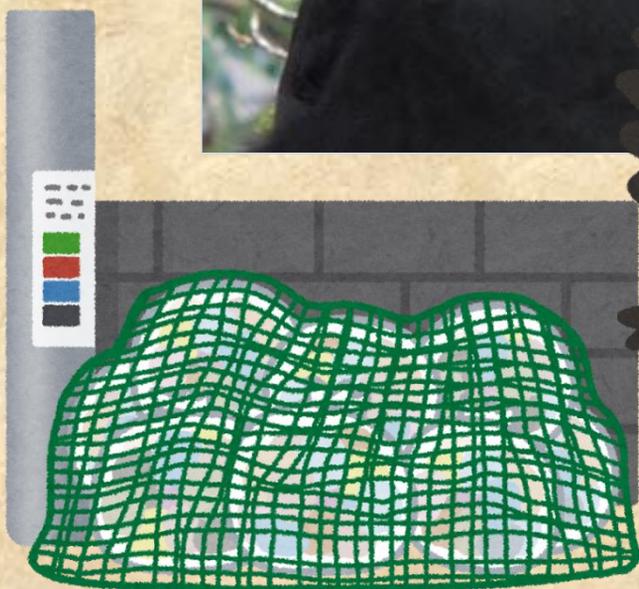


# 街中のカラス対策

カラスに対する知識を広げ、対策を考えよう！



門真市

# ◆最初に、カラスについて知っておこう！◆

## 1. 種類

街中でよく見かけるカラスは、ハシブトガラスとハシボソガラスの2種類で、主に都会で増え、生ゴミを荒らしているのは、**ハシブトガラス**になります。

			
		ハシブトガラス	ハシボソガラス
形態	体長	約56cm	約50cm
	体重	550～750g	320～690g
	外見	くちばしが太くて彎曲している	くちばしが細めで真直ぐ
鳴き声	基本	カア、カアと澄んでいる	ガア、ガアと濁っている
行動	移動方法	跳ねることが多い	2足で歩くことが多い
	夜の休息 居る場所	集団ねぐらに集まる 樹上にいることが多い	集団ねぐらに集まる 地上にいることが多い
生息環境		茂った樹林地の林縁	草原、農耕地、河原
食性	特徴	雑食	雑食
	好むもの	樹木の種子 肉類	農作物 昆虫

## 2. カラスの特性

### ◎目が良い

カラスの視力は人間の約5倍といわれ、嗅覚は余り利かず、主に視覚によって餌をさがします。

### ◎頭が良い

カラスは、記憶力と学習能力が高く、餌がある場所を何十か所も覚えています。また、ゴミステーションなど餌となる生ゴミが簡単にとることができる場所は格好の餌場になります。

## ◆都会のカラス◆

### 1. カラスによる被害

都会ではカラスの数が増えた結果、人との間で様々な問題が発生しています。代表的な例を紹介します。

#### ○ゴミの散乱

ゴミ袋を破いて生ごみを食べ散らかしてまちの美観を損ないます。

#### ○糞・鳴き声

糞で建物などが汚されたり、朝早くから鳴き声がうるさいなどといった問題が発生しています。

#### ○威かく・攻撃

繁殖期の巣に過度に近づくと威かくや攻撃をしてることがあり、特に3月～6月の繁殖期に攻撃行動が激しくなります。



### 2. なぜ、都会でカラスが増えたのか

**重要!**

市街地の生ゴミは自然界のエサの量と比べて5倍、カラスの好む脂肪分は2倍といわれています。**市街地はカラスにとって、手軽にエサを入手できる宝庫**です。

また、街路樹や電柱などの立体的構造物を本来の生息地である森林のように認識しており、**市街地はカラスにとって住みよい環境**で、その環境に順応しながら増加してきたと考えられます。

# ◆カラスの住みにくい環境づくり◆



## 1. 地域ぐるみで協力しましょう！

一部の地域で対策を行っても、他の地域で行わなければそこでカラスの被害が発生し、結果的に被害が移動しただけで解決になりません。被害を少なくするには地域で協力しあうことが重要です。

### ○ゴミ出しの工夫

#### ポイント 1

- ・ ゴミ袋中の生ゴミなどを新聞紙などで包み、外から中身が見えない工夫をしましょう。
- ・ 地域ぐるみで「**ゴミ散乱防止ネット**」の使用に努めましょう。
- ・ ゴミ収集日などのルールを守り、ゴミ袋が散乱防止ネットにきっちり覆われているか確認しましょう。



### ○給餌の禁止

#### ポイント 2

カラスは、絶滅危惧種などの野生動物とは違い、人間が給餌などの補助をしなくても普通に自然の中で生きて行ける野生動物です。また、カラスの天敵のいない都会で給餌することで個体数が増え、人に被害をもたらすことから、人と野生動物の関係は、一定の距離を保つことが必要です。

#### ポイント 3

### ○防除器具

いろいろな防除器具をためしてみましょう。

- ・ 超音波駆除器
- ・ 撃退スプレー など



## 重要！

○ゴミ出しを適正に行い、カラスに「**ゴミ収集場所は餌場ではない**」ことを学習させましょう！

○門真市では、条例によりカラスなどの動物に対しての**餌やりを禁止**しています。

## ◆野生鳥獣について◆



カラスを含む野生鳥獣は、「鳥獣保護及狩猟に関する法律」により原則として捕獲（卵の採取を含む）が禁止されています。捕獲をするには、同法に基づく許可が必要です。

### 最後に！

- 野生鳥獣は法律により**原則捕獲禁止**です。
- 門真市では**カラスの捕獲**及び**営巣等の除去**は行っておりません。
- 条例によりカラスなどの動物に対しての**餌やりを禁止**しています。
- ゴミ出しのルール**をキチンと守りましょう！
- カラスに「**ゴミ収集場所は餌場ではない**」ことを学習させましょう！

お問い合わせ 門真市 環境水道部 環境政策課  
☎06-6902-7212（直通）

